

平成30年度 保育士等キャリアアップ研修実施計画書：障害児保育分野

	研修名	講師名	内容	研修形態	日時/場所/定員
1	障害の理解 【発達障害】	◆ よこはま港南地域療育センター 通園課長 石井 祐美子（保育士）	障害児保育に必要な基礎的な知識について、広く習得することを目的とします。 ・発達の障害を整理する ・障害児保育の基本的な考え方 ・知的障害の基礎知識、発達と支援の基礎	講義及び グループ討議	平成30年8月16日（木） 9:30～11:00（1.5時間） 横浜市技能文化会館2Fホール 150人
2	自閉症スペクトラム 障害（知的障害）の 理解と保育環境	◆ 横浜市総合リハビリテーションセンター 通園課長 神田 由美（保育士）	自閉症スペクトラム障害（特に知的な遅れを伴う場合）の特徴と対応、保育環境のあり方を学ぶことを目的とします。 ・自閉症スペクトラム障害の基礎知識 ・分かりやすい保育の環境づくり ・個々の発達を促す生活と遊びの環境 ・子どもと通じ合うための支援の方法 ・困った行動の背景と支援の方法 ・保護者や家族に対する理解と支援	講義及び グループ討議	平成30年8月16日（木） 11:15～12:30,13:30～15:15 （3時間） 横浜市技能文化会館2Fホール 150人
3	自閉症スペクトラム 障害（高機能）の 理解と保育環境	◆ 横浜市西部地域療育センター ぴーす鶴ヶ峰園長 関谷 由美（保育士）	自閉症スペクトラム障害（特に知的な遅れを伴わない高機能の場合）の特徴と対応、保育環境のあり方を学ぶことを目的とします。 ・自閉症スペクトラム障害の基礎知識 ・分かりやすい保育の環境づくり ・個々の発達を促す生活と遊びの環境 ・子どもどうし 通じ合うための支援の方法 ・困った行動の背景と支援の方法 ・保護者や家族に対する理解と支援	講義及び グループ討議	平成30年8月16日（木） 15:30～18:30（3時間） 横浜市技能文化会館2Fホール 150人
4	障害の理解 【運動機能障害】	◆ 横浜市総合リハビリテーションセンター 療育課長 田川 久美子（理学療法士）	障害児保育に必要な基礎的な知識について、広く習得することを目的とします。 ・運動機能障害の整理 ・肢体不自由の基礎知識、発達と支援の基礎 ・医療的ケア児の理解 ・運動機能障害児保育の基本的な考え方	講義及び グループ討議	平成30年8月17日（金） 9:30～11:00（1.5時間） 横浜市技能文化会館 2Fホール 150人
5	障害児保育を考える 【発達支援と関係機 関支援】	◆ 横浜市総合リハビリテーションセンター センター長 小川 淳（社会福祉）	障害児や気になる子どもが一定数必ず存在する集団において、保育をどのように展開していけばよいかについて、みんなに分かりやすい保育＝保育のユニバーサルデザイン化をキーワードに学ぶことを目的とします。 ・障害児保育の基本的な考え方、現状と課題 ・集団における障害児保育 ・みんなに分かりやすい保育とは ・合理的配慮に関する理解	講義及び グループ討議	平成30年8月17日（金） 11:15～12:30,13:30～15:15 （3時間） 横浜市技能文化会館2Fホール 150人
6	専門リーダーの 役割について 【マネジメント研修】	◆ 横浜市総合リハビリテーションセンター センター長 小川 淳（社会福祉）	障害児保育の指導計画、記録および評価や家庭及び関係機関との連携等を学びます。 ・障害児保育の評価 ・全体的な保育計画と指導計画の作成 ・個別の支援計画の作成と留意点 ・他職種との協働 ・地域の専門機関等（小学校含む）との連携	講義及び グループ討議	平成30年8月17日（金） 15:30～18:30（3時間） 横浜市技能文化会館2Fホール 150人